

12/14

疲れ果てて、落胆してはいけない。いつまでもただらだらと続く困難に向き合っていると、たやすく疲れ果て、諦めたい気持ちになってしまうものである。慢性的な問題はあなたをすり減らして何もできない状況に陥らせることができる。それらの問題に目を奪われ過ぎているなら、あなたは自己憐憫や絶望のブラックホールにすっぽりと落ち込んでしまう危険にさらされているのだ。

疲労にはいくつかの種類がある。休息をとらないことで、緩和されないままの肉体疲労感、極度の感情感・霊的な疲労から、無気力状態へと陥りやすくさせる。しかし、わたしは、わたしから目を離さないでいるという問題克服の方法をすでに与えている。わたしはこの方法を与えるため、あなたの代わりに十字架を忍ぶという非常に大きな犠牲を払った。わたしが自らの意思で苦しみを受けたことに深く思いを巡らせることは、苦難を耐え忍ぶための力をあなたに与えることができるだろう。

わたしに礼拝をささげることは、あなたの臨在の中で、力を

私たちは見えるものによらず、信仰によって歩んでいます。

Ⅱコリント 3:18

私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。